

社民黨磐城支部で家賃下り運動

聚樂館で借家人大會

平町の家賃下りは今や町民一して家出したまゝ歸宅せず、同般の希望となりその運動の機運人は常に磐城の濱で自殺する全く熟した感があるが、社會民衆は早くもこれに着眼し平町の家賃並に借地三割の値下げ運動を起す事となり近く本部から特派員並に顧問辯護士を招き平町聚樂館家人大會を開催する事になった。

磐城中發火演習 縣立磐城中學校では來る二十六日全校生一千百余名が南北兩軍に別れ郡内某村を中心として發火演習を舉行するが、四五年生約四百名はその前日の二十五日から軍事行動を開始し同夜は陣營を張つたまゝ村落露營を行ひ演習を満喫する。

死を覺悟し

病人家出

浦村の村會議員選舉資格者は八六二名、衆議院議員選舉資格者は八八二名である。長に引率せられ次城縣下の大演习見學に赴いた。

▲大演習視察 大浦村青

田村郡御館村字下枝生當時郡山市阿彌陀町矢板吉(三二)は去る二月から肋膜を病んでゐたが全治の見込みがないので兼てから死ぬと口につてゐたが、十四日午後一時頃醫者に行くと稱ので十五日原町から平町まで夫

丁目で酒を飲み午後四時頃暴れられた。廻つてゐる處を平署員に検束された。

持ち逃げ

娘の捜索願

石城郡永石村大字下永井生れ當

時赤井村大字高萩藤吉長女藤田

ツル(十七)は郡山市紡績會社の

女工をしてゐたが十四日母が死

亡したので實家に戻つて來た處

同日午後四時頃悔に貴つた現金

三十圓を拐帶して行術を晦ましたので平署に捜索方を願出でた

たので平署に捜索方を願出でた

たので平署に捜索方を